シグマ委員会の構成（２００３年５月）

総委員数１０９名　　【　】内はグループの紹介記事を載せた「核データニュース」の号数

- 運営委員会（１２名）
- 日本原子力学会
  シグマ特別専門委員会
  日本原子力研究所
  シグマ研究委員会
  本委員（２９名）
  - 核データ専門部会（３４名）
    - 高エネルギー核データ評価WG（１９名）【73】
    - 評価計算支援システムWG（８名）【68】
    - ＦＰ核データ評価WG（１１名）
    - 天体核データ評価WG（６名）
  - 炉定数専門部会（４１名）
    - リアクター積分テストWG（２１名）【69】
    - Shielding 積分テストWG（１４名）【70】
    - 標準炉定数検討WG（１３名）【74】
    - 中高エネルギー核データ積分テストWG（９名）【72】
  - 核燃料サイクル専門部会（２６名）
    - 崩壊熱評価WG（９名）【71】
    - 核種生成量評価WG（１１名）【74】
    - 核分裂生成物収率データ評価WG（１０名）【64】
  - ENSDF グループ（６名）【本号】
  - JENDL 編集グループ（８名）
  - CINDA グループ（７名）【68】
  - 医学用原子分子・原子核データグループ（１１名）【67】
  - 核データニュース編集委員会（６名）
  - HPRL グループ（１０名）【63】
- 日本原子力研究所
  核データセンター
  （シグマ委員会事務局）